

外部委託業者の募集

References: IO/22/OT/7000914/AJI

"Security Guards Services on the ITER Site Framework Contract "

(ITER サイトでの警備サービスの枠組み契約)

IO 締め切り 2023 年 1 月 6 日(金)

〇はじめに

この事前情報通知 (PIN) は、サービス契約の締結と履行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

本文書の目的は、業務の範囲と入札プロセスの観点から、技術的内容の基本的な概要を提供することです。

〇背景

ITER プロジェクトは、欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、米国の 7 加盟国が共同出資する国際研究開発プロジェクトです。欧州では、ITER 機構 (IO) の本部 (HQ) の所在地でもあるフランス南部のサンポール・レ・デュランスに ITER が建設されています。

プロジェクトの組織的側面と技術的側面の両方をカバーする ITER プロジェクトの完全な説明については、www.iter.org を参照してください。

〇作業範囲

現在の入札プロセスは、警備員サービスの枠組み契約の設定を目指しています。ITER 機構内では、セキュリティセクションが本契約の実施を担当します。

現在の入札は、盗難、悪意のある行為、言語的および物理的な攻撃、破壊行為、ITER サイト内またはサイト入り口付近での群衆の移動、および不法侵入に対する ITER 敷地のセキュリティのための警備サービスを得ることを目的としています。

警備員のサービスは ITER のサイトで実施されます。IO 手続きに基づき、契約上のセキュリティサービスは、以下を行います。

- ITER サイトのセキュリティを維持し、内部または外部の安全およびセキュリティイベント (侵入、破壊工作、データまたは物質の盗難、違反、ITER 反対者からの行動、言葉と身体による攻撃、ITER サイト内での群衆の移動またはサイト入り口の閉鎖、火災、救助、汚染) に対する監視を行う。
- 権限を与えられた者のみが ITER サイトおよび達成可能な場合はエリアにアクセスできるようにする。
- ITER サイトへの訪問者に適切に歓迎する。
- セキュリティアラームの監視

〇調達の目的とプロセス

目的は、競争入札プロセスを通じて業務契約を落札することです。
この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。
オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

- ステップ 1-事前情報通知 (PIN)
事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、企業、機関または他の団体に事前に入札の機会について通知するために、今後の入札に関する情報を公開するよう国内機関に正式に招待します。事前情報通知は IO ウェブサイトで公開されます。
関心のある入札者は、下記の調達期間の表に示されている期日までに、関心表明書（付属書 I）を電子メールで返送してください。

- ステップ 2-入札への招待
PIN の公表から 10 営業日以内に、入札者向け説明書 (ITT) が通知されます。この段階では、PIN を確認した関心のある入札者が事前情報通知書入手し、入札説明書に従って入札書類を作成して提出することができます。
- ステップ 3-入札評価プロセス
入札者の提案は、IO の公平で専門的な技術評価委員会によって評価されます。入札者は、ITT に記載された特定の基準に従って、技術的な範囲に沿って作業を実行するために、技術的なコンプライアンスを証明する詳細を提供する必要があります。
- ステップ 4-落札
供給契約は、ITT に記載された評価基準及び方法に従って、金銭の最良の価値に基づいて締結されます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書 (PIN) の発行と IO の Web ページ掲載	2022 年 12 月 23 日
関心表明フォームの提出	2023 年 1 月 6 日
入札への招待 (ITT) 発行	2023 年 1 月 10 日
入札者の ITER サイト訪問 (*)	2023 年 1 月 16 日の週
明確化のための質問 (もしあれば)	2023 年 2 月 3 日
入札提出	2023 年 2 月 21 日
入札評価と契約授与	2023 年 6 月
契約調印	2023 年 6 月
契約開始	2023 年 7 月 1 日

IO では、入札者のための現地視察イベントを開催し、現場と予想される工事の範囲を紹介する予定です

す。このイベントには、テンダーが参加することを強くお勧めします。詳細は ITT 時に入札者とともに明らかに致します。

○契約期間と実行

ITER 機構は、2023 年の 6 月に契約を締結します。契約は、4 年間の確定期間と 2 年間の任意期間となります。

○経験

入札者は、その経験及び知識を以下の事項について証明しなければなりません。

- セキュリティ執行およびパトロールサービスの手順。
- CCTV、無線、およびアクセスバッジ発行プロセスで使用するソフトウェアタイプ。
- の履行のために伝達される情報及び文書の開示の防止
- 知識を必要とする者以外の者と契約すること。
- 効率的、適切かつ理解可能な成果物の確立。
- 運動を含む内部統制プログラムを確立する能力。
- 職員の訓練及び開発プログラムの確立及び維持に関する習熟度。

受付業務は、フランス語と英語の両方で行います。この契約に提案されたセキュリティコマンドポストに投稿されたすべてのリソースは、CECRL B 1 (英語) レベル証明書または同等であるものとします。

その他のリソースには、CECRL A 1 (英語) レベルの証明書または同等のものがが必要です。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階でのカバーレター(入札への招待)で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に

通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Security Guards Services**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。